

安心 & 安全な 毎日のために



庄原警察署
☎0824
72-0110

増加する少年非行

県内の非行少年は、平成10年をピークに6年連続で減少していますが、その中で小・中学生の占める割合が次第に増加しており、非行の低年齢化と凶悪犯罪の発生が特徴となっています。

一方、庄原警察署管内の9月末現在の非行少年補導数は、対前年比で18人増の28人(14歳以上の犯罪少年19人、14歳未満の触法少年9人)と、県内全体が減少傾向にあるにも関わらず著しく増加しています。また、低年齢化が進む県内と異なり、18歳以上の少年(10人)が中心という状況もあります。

家庭や地域で 子どもを守る

犯罪少年や触法少年に至らない不良行為少年の補導数は10人ですが、その中の多数を、深夜徘徊、喫煙、飲酒などが占めています。特に深夜徘徊では、グループでたむろしているケースが目立ち、中には午前3時や4時などに補導されるケースもありました。

「ルール違反や小さな犯罪をしない・させない・放っておかない」という考えのもと、未成年の飲酒や喫煙は犯罪であるなど、善いこと、悪いことをしっかりと家庭などで教えましょう。

さらには、地域で子どもを見守るといふ観点から、子どもへの声かけなどの取り組みを進めるなど、子どもたちを守っていきましよう。

★身近な犯罪の発生状況(各年9月末現在)

単位:件

犯罪類型	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
侵入窃盗	49	29	51	48
非侵入窃盗	155	156	100	58
乗物盗	28	39	18	22
その他	61	60	63	52
合計	293	284	232	180



2005 国勢調査



ご協力ありがとうございました

10月1日を基準日として、全国一斉に実施された国勢調査。皆さんには、調査票の記入や回収に対してご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

皆さんにご記入いただいた調査票は、現在、厳重な管理のもとで集計作業を進めており、年内には、日本の総人口などが速報結果として

明らかになります。

速報結果については、発表され次第、広報紙でお伝えします。今後も、大切な統計データが順次、統計局のホームページなどで公表されますのでどうぞご覧ください。

●総務省ホームページ
<http://www.stat.go.jp/>

■問い合わせ

情報推進課広報統計係
☎0824-173-11159

★結果については、これからのまちづくりを進めていく上で重要なデータとなります。ありがとうございました。

